

ごあいさつ

本冊子をお手にいただきありがとうございます。

「女性ならではの病気」と表現されることが多い

「乳がん」ですが、罹患者数は少ないものの、

じつは男性も罹患するということは、

あまり知られていません。

本冊子は、男性乳がんの正しい情報をお伝えすることを目的に製作しました。

怖がりすぎず、理解をふかめるきっかけとして、

是非ご活用ください。

患者さんの声



乳首が陥没している異変に気づき
医療機関を受診。乳がんとわかりました。
男性の自分になるとは、
私も家族も驚きました。(40代 Nさん)



しこりが気になり人間ドックで医師に
相談。専門医への紹介を経て乳がんが
確定、手術をしました(60代 Iさん)



男性の自分が乳がん！
考えられないことが起きて戸惑いましたが、
しっかり治療し今は元の生活に戻りました。
(70代 Tさん)

監修：沢田 晃暢

NTT東日本 関東病院 乳腺外科 部長

【製作】



NPO法人キャンサーネットジャパン

〒113-0053 東京都文京区湯島1-10-2
御茶ノ水K&Kビル2F (平日10:00-17:00)
Tel:03-5840-6072 Fax:03-5840-6073



<https://www.cancernet.jp/cancer/breast>



みんなに知ってほしい
男性乳がんのこと

乳腺専門医に聞いてみました——男性も乳がんになるということ

Q 男性も乳がんになるのですか？

乳がん患者の約1%が、男性です

男性にも乳頭・乳輪・乳腺があり、乳がんを発症することがあります。日本乳癌学会全国乳がん患者登録調査によると、2017年に乳がんと診断された9万5203例のうち0.6%にあたる591例は男性です。男性乳がんは女性より平均年齢が高く、60～80代に多い傾向があります。

Q どうやって病気に気づくの？

しこりや普段と違う症状がないか確認しましょう

男性には、女性のような乳がん検診はありません。健康診断や人間ドックで偶然見つかるか、自分でしこりなどに気づいて受診する方がほとんどです。男性も、入浴時などに、乳頭・乳輪とその周辺に、しこりや陥没、ひきつれ、乳頭からの分泌物のようなものがないか確認しましょう。

Q 男性乳がんは遺伝しますか？

遺伝的要素もあります

血縁者に乳がん経験者がいる男性は、乳がんにかかるリスクが2～3倍高いので、ときどきセルフチェックをしましょう。特に、BRCA1・2遺伝子に変異があると、男性では前立腺がん、すい臓がん、乳がんになるリスクが高まることが分かっています。

Q 治療方法はどのようなものですか？

女性と同様の治療をします

男性も、女性の乳がんと同じように、手術、薬物療法、放射線療法を必要に応じて組み合わせた治療を行います。薬物療法では、がんのタイプに合わせて、ホルモン療法、分子標的薬、抗がん剤治療をします。乳がんの治療は日進月歩であり、男性乳がんも早い段階で発見されれば治療成績が高まります。

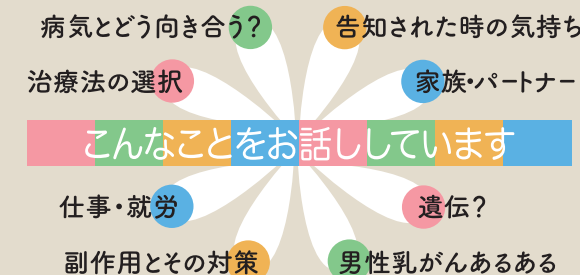
Q 自身や家族が「男性乳がんかな」と感じたら？

専門医に相談しましょう

男性乳がんの診断・治療は乳腺科、乳腺外科で行います。乳がんの疑いがあるときには、性別に関係なく、できるだけ早く、日本乳癌学会認定・関連施設(<http://jbcs.gr.jp/forcitizen/>)で、乳腺専門医の診察を受けましょう。

男性乳がんの集まり 「メンズBC」

2018年1月から男性乳がんの方が気軽に集まれる会「メンズBC」を不定期開催しています。「男性乳がん患者さんは人数が少ないため、なかなかお話をする機会がない」というご相談が、この会のはじまりです。患者同士の情報共有に加え、サポーターの先生方のご協力の元で勉強会も企画しています。



<https://mens-bc.amebaownd.com/>

購入して応援!

メンズBC参加者さんとサポーターのみなさんで啓発ピンバッジをつくりました!



収益はメンズBCの活動に役立ててまいります。購入はこちらから!

